

相 談 事 例

ID：03-02-015

相談タイトル

賃貸住宅備え付けのエアコン故障により増大した電気代について

Q：ご相談内容

入居している賃貸住宅で、備え付けのエアコンが故障していたことにより、半年ほど非常に高額な電気代を支払い続けていた。
当初は使い方の問題だと思って気を付けていたが、この暑さで完全に故障してしまい、使わなくなってから電気代は下がっている。
増えてしまった電気代を不動産会社に請求したいが、口頭と書面どちらのほうがよいのか。

A：回答

どちらでも問題ないと思うが、形に残すということであれば文書のほうが望ましいと思います。また、実際の電気代の差を書類等で確認できるようにしておいた方が良いでしょう。
書き方や、請求の可否について法律相談を検討したいとのことなので無料の法律（弁護士）相談を案内します。